第741號　昭和28年（1953）1月27日（日曜日）　磐城日日新聞　昭和26年7月1日 運輸省特別扱承認684號　昭和25年10月6日 第三種郵便物認可　日刊（月曜除）　【1】

磐城日日

發行所 磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人 瀬長芳郎

我れ若し市長なりせば ⑦

經濟圏確立と郷土博物館

水産大學は當然 高木長年氏

産業經濟圏の確立を計りたい、それがためには先ず産業道路の開發が當面の急務である、內郷、湯本、泉、小名浜はこの經濟圏の中で有機的に連繫を保ち膨張することによつて、近郊隣接農村も一大消費地として開拓したことになり農産物の消化に苦勞しなくなる

また小名濱港を單に漁港としてのみでなく工業港としての機能を早急に發揮させたい

産業圏の動脈がこれによつて如何に活潑に動くかは自明の理である

次に文化施設として充実した市立圖書館の設立と郷土博物館を是非共設置したい、勿論博物館の中には水族館も含まれる

このような施設には勿論相当の資金を要するが私は成るべく無利をしない狀態に於いてこのような施策を完備する前提として前述の如く先ず都市自体更らに近郊一円が裕福になるために綜合的産業開発と經濟圏の確立を叫ぶ、その他の件については前回迄にすでに幾多の人々が述べている事と大同小異である（寫眞は高木長年氏）

獨航船增加

陳情

北洋漁役員會

〝既報〟二十三日平市縣漁信連事務所に於いて開かれた縣北洋漁業の役員會は二十八年度獨航船增加について協議を行い、來る二十八日上京、獨航船一隻の增加を陳情することになつた

これは本縣に對して二十八年出漁の獨航船の割當は七隻と決定されたが、小名浜、中の作、江名、四ツ倉の各港より二隻當て出漁の希望があるためである、各港よりの出漁決定の獨航船は次の通り第三天洋丸（小名濱）第八日康丸（江名）第二辰見丸（江名）第一康盛丸（四ツ倉）

なお香取丸（小名浜）第八吉長丸（中の作）源海丸（中の作）第一長榮丸（四ツ倉）ら四隻のうちより三隻の選考中であり陳情の結果が期待される

文化振興成るか

公民館本年予算の性格

小名浜町公民館の二十八年度予算を審議する財務企畫合同專門委員會は二十七日午後一時より開かれることになつた

同予算は先般各部會に於て立案され運營審議委員會に於て專門委員會に附議されたもので總額約二百七十万円となつている

この予算は專門委員會から教育委員に提出され教育關係諸予算と同じに町會に於て最終決定を見るものである

今回の予算の特長は在來公民館事務局が一切をやつていた各種文化、社會教育事業を町內各文化團体を育成强化する事によつて町民の力で町の文化社會教育を振興發展せしめようとするところにあり、この予算が可決された暁は各部、各文化團体にとつて二十八年度は希望の年であり公民館を中心に低俗を非難さ

常磐名産 みりん干

れた小名浜の汚名を一氣に返上すべき最良の年となり關係当局の文化事業に對する深甚の理解が俟たれている

天氣豫報 25

「本日」北西の風やゝ强よく曇りでしぐれることもありましょう、北部では雪しぐれとなりますが午後からは晴間の見える事もありましょう

「海上」とゝ二、三日は風波がありますから小型漁船は注意を要します

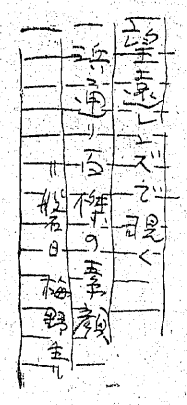
魚菜市況 24

（小名浜中央青果市場）

卵紅一一、七葱三三～四六大根二〇里芋三七～七〇人參四五～四七馬鈴薯四〇～五五ほうれん草一四〇大和芋一七〇～一八〇玉菜六〇牛蒡七五～八〇

ミスター東北

小野英二郎氏の一日



⑯

人間の眼というものは往々にしてあやまちを侵すものである　同一線を二本並べ內側と外側に鋭角孤を附することによつて線自体の長さが忽ち變つて見える　眼科醫はこの狀態を稱して「網膜に映寫された物象の小腦報告過程における錯誤現象」といつている

そんなやゝこしい言語を使わなくつても錯覺というイトモ簡單な言葉がチヤンと用意されているではないか、ところが望遠レンズまでが時々この錯覺をやらかすので、「焦点調節時における母指食指運動の視覺と知覺とに及ぼす時間的誤差」など怪しい術語の言葉などを用意している、何のためにこんなくだらない前書きをしたかと言うと、レンズ氏は一日湯本地區觀望の際フラワーホールに怪しい現象を捉えた、即ちタイロンパワーとエリザベス・テイラーが幾多日本青年淑女の中に混つて一際鮮やかにサルダを踊つている

一瞬レンズ氏は海を越えてブロードウエーに焦点調節を誤まつたかと思つた、はて面妖なと苦心惨憺してこの二人をクローズアップした結果、何ととの御兩人一は湯本町議会の名議長小野英二郎一はフラワーのクサン京子の君と判明した、身長六尺色白くおまけに腦味噌まで上等と來て來ているからそこらあたりの藝者衆が騒ぐのも無理はなくミスター日本として全國有閑婦人連盟ではこのハンサム氏にネクタイを贈るべきか襟カブトを贈るべきか鐵カブトを贈るべきかに就て毎週會議を催し乍ら今日まで仲々決定しないと聞く、理由の一端としてDDTではネクタイでは不心得者が獨占せんとして絞め殺す憂いが生じ鉄カブトでは何年目かに自分の番が到來した時オイシクナイと云う論據に基づくものらしいという事実を裏書きするように先般熱海から來た一藝者があるが某要人と共に小名浜を散策した際「ユモトの住人小野英二郎とは如何なる人物なるや」との質問を土地の人にしたるに、浜の童べら呼いて曰く

港は小名浜
パチンコすまや
男見るなら英二郎

と答えたり、という有名な話がありレンズ氏は得難き東北文化史の資料として目下その文獻蒐集にこれ努めている

※　※　※

サテ英二郎氏はそれほど男前である由であるが、レンズ氏は由來男振りのいい人を好まない、第一若しも一人の藝者を競爭する場合迚も色男にはかなわない、と覺ずも厭妬心の現われであろう、殊に英二郎氏が議長の腕前以上にその道にかけても天才的技能者であると云う放送を耳にするに至つては夢々安心出來ぬ強敵で、この上は地區的分割協定に調印せしむる外方途なく、また是を行わんとしてもその交渉の結果レンズ氏は彼の卓越した外交手腕によつて一個の払下げ女性と三疊の部屋と方二間の猫の額みたいな接續桑園の限界內に閉じ込められるのが落ちで幸いにレンズ氏は東條英機より博識であつたゝめにこの戰闘は未だ開戰の時機に非らず時至る迄專ら思想戰（私想戰）を事とすべしと云う作戰を樹立している

小野英二郎は、敵ながらしかし見上げたものである、湯本町会議室のお化け出そうな暗い部屋でもあれだけ名議長的光彩を放つているから平市議事堂みたいな中に登場さしたらまさに眩しい存在となろう、英二郎が如何に多角的な驚異の進歩をしているかと云うことは彼の經營する店の年々の變化を見ても解る

人間英二郎の間口の美奥行きの深さに比例して滿州バーもカフエーに進出螢光燈の明粧で英二郎のスマートさをそのまゝ表現した名物店と發展したその本城の奥深く螢光燈の灯の消えた深夜、派手なパジヤマでながながと寢そべつて英二郎が何か讀んでいる

想像力というものは誤謬のあるじであつて、夢想は若しそれに何らかの對象が与えられない場合は常に危險である、藝術の役割は夢想に確固たる對象を確保することにある

背伸びするまでもなく英二郎の長い手がヤオラ書棚の赤鉛筆を摑んで右の個所にサイドラインを引く、彼はアランによつて市民社会における藝術の役割をベンキョウしているのだ

エライ、よく仂きよく遊ぶだけなら太郎次郎誰でもやる、寸暇の中で就寢前の一とゝきアランを讀む英二郎、時代と共に前進するミスター東北の眞の姿をヂットとらえた望遠レンズは感動に暫し震えを覺えたのであつた

（寫眞は小野英二郎氏）

高級紳士服
中野洋服店
小名浜町船曳場

中賣特袋足
斯界に誇る
カネボー純毛手編毛糸
越藤
小名浜
豪華、華麗オールトップ染新春色全色入荷

30日マデ
尾高屋紳
赤い灯
映中
金美館

うまい醫油 うまい味噌
ホシ友
星太郎 社長 ホシ友醫油株式會社

伝染病院に電話開設
いたしましたお知らせいたします
電話湯本四一一番です
湯本町役場

大小宴会に……是非御利用下さい
浦燒 うち井 壽し 金時
小名浜駅前 電二一八

◇投票所 磐城日日新聞社
市長市會議員模擬選擧
投票用紙
市長候補者 氏名
市會議員候補者 氏名

磐城日日新聞
昭和26年7月13日運輸省特別扱承認684號
昭和25年10月6日第三種郵便物認可
日刊（除月曜日）

立花氏の牙城崩壊し
志賀氏遂に第一位
廿六日正午現在の戰況

市長市議選も締切り余すところ十日、投票者の動きも俄かに活發化して蓄積した過去二十數日の投票用紙が五十、百の集団投票の形をとつて現われ初め二十六日正午現在、開票開始以來市長トップを堅持して來た立花氏の牙城ゆるぎ志賀氏が僅か四十八票ながら立花氏を凌駕して首席を占め玆に兩雄文字通り火花を散らす決戰樣相を展開した
佐藤政治氏も齋藤晃氏を拔いて第三位を占めて動かず社黨の代表小野幸次郎氏は第五位の順位を堅實に守つている
一方市議の線では內山氏が斷然トップ街道を驀進し新田元治氏是につぎ、江尻小野小島氏と五位內の順位に移動なく、鈴木みどり（一中校長夫人）さんが齋藤圀內にイキナリ登場したほか自由勞組代表長瀨大三氏の登場等俄然市議の戰線に波紋を畫きつつあるが、市長戰にも鈴木孝雄、長瀨國三郎氏が大量得票の數十票を加え、全く今後十日間の動きは予想許し難き狀態にある二十六日正午現在得票數次の通り

▼市長
志賀　要平　一一一六
立花　秀吉　一〇六八
佐藤　政治　四八九
齋藤　晃　一七二
小野幸次郎　八二
水野政次郎（五三）會田亮（四一）長瀨芳郎（三九）鈴木孝雄（三二）高木長年（二六）駒木根忠三（二二）長瀨國三郎（二一）飯塚勝（二一）以下略

▼市會議員
內山　治德　四九六
新田　元治　二四七
江尻三陸郎　二三九
小野　禮一　二二一
小島源一郎　二一二
長瀨　誠明　一六九
黑澤　廣　一四九
木田　谷平　一四六
樋口　二郎　一一〇
小野直千賀　一〇五
佐藤　貞吾　八九
坪內　清　八六
小野　務平　八〇
箱崎濟三郎　八〇
菅原　勳　七一
石井　幸平　六一
野崎　貞行　五九
會田　亮　五〇
金澤　勉　四九
橋本佐多壽　四二
竹原多津彌　四一
飯塚　勝　四〇
小野幸次郎　四〇
吉田　利治　三六
柳內　安子　三五
山野邊　茂　三四
鈴木みどり　三二
松田　美枝　二七
永山　六郎　二三
鈴木　イセ　二三
（次点）長瀨啓一　二一
小野　和男　二一
以下略

水守神社を新造
愛谷堰開さく者を祭る

夏井村を中心に青木半次郎、坂本登、松崎長太郎氏などが發起人となつて愛谷堰の恩人、三森治右衞門を祭る水守神社の造營奉贊會が結成され、本年十月を完成目標に總工費白四五萬圓の予算で神社の造營、參道神橋の建設、傳記の編纂などの事業を奉贊することになつた
三森治右衞門は今から約三百年前の人で夏井川の水を好間村愛谷地から築堰用水を取入れ、平、飯野、夏井、高久、豊間各町村に亘る延長四里五丁余の江筋を開鑿し灌漑田五百六十町を旱ばつき除き水利の安定を期した鄕土の恩人である

小名濱劍友の寒稽古

小名浜劍友クラブの寒稽古は二十六日より來る二月一日まで毎日午後六時より七時三十分まで全町第一小學校講堂に於いて

鰯の豊漁續く
地元船小名濱に三万貫

潮次南下のイワシ漁は現在茨城縣大津港より高戸鼻沖五、六マイル附近に主漁場が移り、好漁を續けている、二十五日は正午より夕刻にかけて小名浜港に地船勝丸ら十二ヶ統は三万貫を水揚した、浜相場は連日の大量水揚のため一七五円から一八五円であつた

航海
砂押與一

白い長髪を振り立て
しわがれた叫びをあげ
ガガアッと噛みつく波
吹き拔ける風は
氷のように冷たく
操舵機にはりついた私の掌
船は揉まれもまれる一枚の木の葉
山も陸地も
完全に消え去り
あるはただ
海と空と氷の風と
私自身のサイン
そして明日につらなる航路
振りかえることの出來ぬ
悲しみにたえ
吼え狂う怒濤の上
ハラハラと散りかゝる
血に濡れた
曆日

合成化學勞連委員會

總評傘下の合成化学労連の中央委員会は明二十八日より三十日までの三日間、東京茨浦会館に於いて春季賃金斗爭方針に就いて審議する、この運動方針の決定は傘下各勞働組合に於ける春の賃上げ斗爭に対する新戰術の指示がなされることが予想され、來るべく春季賃金斗爭が注目される
なお日本水素勞組では杉山組合長、菅原執行委員の兩氏が出席するが歸組後全中央委員決議に依る新斗爭方針の新戰術を樹立、賃上げ要求に入ることが確定的である

劃期的な動力自轉車
ペタルで汗を流す時代は過ぎた

自轉車に乘つてペタルを踏む事は笑い者になる時代が當來しようとしている
地球が縮少する程スピードアップされ、世は寸刻を爭う時代となり、最も大衆的機動力として愛用される自轉車の發展は自轉車エンジンの發明に依つて一大革新がもたらされるものと注目されながら値段の高價操縱の困難ベルト傳導、チエン傳導式とエンジンに直結している爲、エンジンに非常な無理を來たす等欠点が多く試作時代を脫却出來ずにいたが、ブリヂストンタイヤKKではこのエンジンの大衆化を企画し苦心の結果欠点を完全に除去したBS三一型バンビ号を完成したこのBSバンビ號は從來のチエン式直接傳導の害をとつてゴムホイル傳導式としゴムホイルによつて後車リームにエンジンを接續させ、エンジンえのショックを完全に防ぎレバー操作による二段チエンヂに考案されている操縱は自轉車に乘れる者なら女、子供にも出來最高時速は四十粁、一立の燃料で二十里は裕に走れると云う高性能であり、値段も非常に廉價であるまたエンヂンは富士精密工業（舊中島飛行機）がエンヂンヤ科學の粹を結集した優秀作品で二十五日湯本町で開かれた試乘會の成績は非常な上々で集つた人々から最高性能品であると太鼓判をおされた
このBSバンビ號を福島縣に紹介した湯本町天王崎小野モーター商会小野一氏は「自轉車のペタルを踏んでいる人々から汗と疲勞とを完全に拭い去つてあげますよ」と明るく笑つていた

印刷なら
小名浜町
電2219
電387

冬は洋裝より復古調へ!!
お正月の晴着は
和裝とお決め下さい
お正月の晴着に!!
御贈答用に!!
御仕着用に!!
只今舊年末サービス
全商品奉仕中です
是非一度御來店御批判下さい
訪問着・御召・銘仙
結城・サージ類
特に豊富に取揃えて有ります
品質本位・新柄の店
Ⓗ 樋口呉服店
小名浜町橋本・電話三〇四番

看護婦募集
外科・整形外科・性病科
內科・胃腸科・小兒科
婦人科・齒科・レントゲン科
平市南町二十三（電一〇七）
醫療法人 松村病院
院長 松村亨
大田耕作　河島清作　岸本隆夫　松村政次
放射線科 新妻春治
藥劑師 菊地政次

移轉御知らせ
此の度弊社植田支局を左記に移転致しましたから御知せ致します
移転先 植田町本町五九
電話（植田）五九番
磐城日日新聞社
植田支局
中川誠

尙本社は昨年五月以來熊谷保雄氏とは何等關係ありませんので御承知を願います

亡老母菊田ユキ儀葬送の際は御多忙中にも拘らず御会葬下され且御鄭重なる御香料を賜わり御芳情辱なく衷心より深謝致します
右略儀ながら紙上を以つて御厚禮申上げます
昭和二十八年一月二十五日
小名浜町字古港十番地
喪主 菊田敏
親戚總代 佐藤貞吾
仝 鈴木健介

電話新設お知らせ
長らく御不便をお掛け致しましたが
今度四〇九番の電話を新設致しました
磐崎村長倉小學校
校長 佐藤忠一

本日開店
品質本位
生菓子 東京仕込のウデと
製造販賣 甘味自慢の
龍月堂 生菓子
電十二呼
是非一度御試食を乞ふ
多少に拘らず速達致します
宴會に
商談に
氣分的感じの
良い座敷。
サービス本位の
雷ずし
を御利用願います
貸席
仕出し
雷壽司
電十二番
お宅方面へ
至水素ルート
龍月 雷ずし 丸せ 通りし ずし雷

電話新設お知らせ
長らく御不便を掛けましたが
今度三七六番の電話を新設致しました
湯本第二中學校

防寒感冒予防に是非食肉を
健康增進は先づ食肉より
いつも新鮮勉強な
牛豚
鳥肉
㋮肉店へ
多少に拘らず速達致します
電十二呼